

学会主催 第1回教育セミナーのご案内

日本グリーフ&ビリーブメント学会では、2020年2月29日・3月1日に開催されます第2回学術大会の前日(2月28日金曜日)に、<基礎研修>と<専門研修>の2つの教育セミナーを開催いたします。奮ってご参加下さい。

【開催日時・場所・参加費】

日 時：2020年2月28日(金)13時30分～17時

<基礎研修><専門研修>ともに同時間帯に開催します。

会 場：龍谷大学大宮キャンパス(会場の教室は受講者の方に別途通知します)

参加費：学会参加費とは別になります。

学 会 員 <基礎研修>3000円 <専門研修>5000円

非学会員 <基礎研修>5000円 <専門研修>7000円

定 員：<基礎研修><専門研修>各40名

申込方法：学会ホームページの「教育セミナー」のページからお申込み下さい。

申し込み期間は、2019年12月2日(月)10時から2020年1月31日(金)17時まで

【基礎研修】

対 象：グリーフの関連領域の専門職の方(医師、看護師、保健師、心理士、ソーシャルワーカー、教師など)あるいは関連領域の研究者、学生、院生の方

内 容：「基礎から学ぶグリーフとそのケア」

本研修では、死別に伴うグリーフ(悲嘆)と、深い悲しみの中にある人々への支援について学ぶ。到達目標は、1)喪失と悲嘆、死別に関する基礎的な知識を学修する、2)グリーフケアの基本的な考え方や方法について習得する、の2点である。

講 師：坂口幸弘(関西学院大学人間福祉学部/教授)

米虫圭子(京都産業大学学生相談室/主任カウンセラー)

【専門研修】

対 象：グリーフの関連領域の専門職の方(同上)あるいは関連領域の研究者、学生、院生の方で、グリーフの基礎知識を学ばれた経験のある方(学ばれた場所、期間、内容は問いません。)

内 容：「筆記を用いた複雑性悲嘆への認知行動療法」

本研修では、死別に伴うグリーフ(悲嘆)の回復に役立つ方法として、筆記を用いた心理療法の導入と解説を、一部体験を交えながら行う予定である。対面での支援が難しい場合や、書くことにより自分で問題に対処したいと考える遺族の方に適している技法である。

講 師：白井明美(国際医療福祉大学赤坂心理・医療福祉マネジメント学部/准教授)